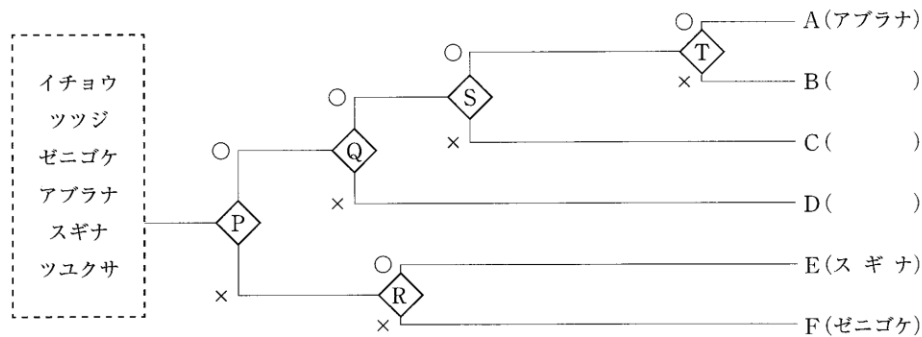


- 1 次の図は、[ ]の中の6種類の植物を、◇のP～Tの特徴に注目して、あてはまるものは○、あてはまらないものは×として、A～Fのなかまに分類したものである。これについて、あとの問いに答えなさい。ただし、◇のPには「種子をつくる」、Tには「花弁が離れている」という特徴があてはまる。また、B、C、Dの( )には、イチョウ、ツツジ、ツユクサのいずれかがあてはまる。



- (1) 図のQ～Sの特徴には、次のいずれかがあてはまる。Q、Rにあてはまるものはどれか。それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。
- ア 子葉が2枚ある。  
イ 葉、茎、根の区別がある。  
ウ 胚珠が子房の中にある。
- (2) 図のQの特徴に注目して、A～DのなかまをA・B・CのなかまとDのなかまに分類するとき、A・B・Cのなかまを何植物というか。名称を答えなさい。
- (3) 図のSの特徴に注目して、A～CのなかまをA・BのなかまとCのなかまに分類するとき、①Cのなかまを何類というか。名称を答えなさい。また、②Cのなかまの茎を輪切りにしたときのようにすや葉脈のようすはどのようにになっているか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 茎の維管束は輪のように並んでおり、葉脈は平行である。  
イ 茎の維管束は輪のように並んでおり、葉脈は網目状である。  
ウ 茎の維管束は散らばっており、葉脈は平行である。  
エ 茎の維管束は散らばっており、葉脈は網目状である。
- (4) 次のうち、図のB、Cの( )にあてはまる植物はどれか。それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。
- ア イチョウ    イ ツツジ    ウ ツユクサ
- (5) 次のうち、スギナとゼニゴケを比べたとき、ゼニゴケだけにあてはまる特徴として最も適当なものどれか。1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 果実をつくる。                      イ 根毛がある。  
ウ 雄花に花粉のうがある。            エ 雌株に胞子のうがある。

(1)～(4) 植物は、種子をつくってふえる種子植物(A～D)と種子をつくらない植物(E・F)に分類できる。種子植物は、胚珠が子房の中にある被子植物(A～C)と、子房がなく胚珠がむき出しである裸子植物(D)に分類できる。被子植物は、子葉が2枚である双子葉類(A・B)と子葉が1枚である単子葉類(C)に分類でき、さらに双子葉類は、花弁が離れている花をさかせるもの(A)と花弁がくっついている花をさかせるもの(B)に分類できる。双子葉類の茎の維管束は輪のように並んでおり、葉脈は網目状(網状脈)である。単子葉類の茎の維管束は散らばっており、葉脈は平行(平行脈)である。また、種子をつくらないシダ植物(E)とコケ植物(F)は胞子をつくってふえる。シダ植物には葉、茎、根の区別があるが、コケ植物には葉、茎、根の区別がない。

(1)	Q	ウ	R	イ	1
(2)	被子植物				
(3)	①	単子葉類			② ウ
(4)	B	イ	C	ウ	4
(5)	エ				5